

み な な ざ だ ち

令和3年度学校だより 第8号

令和3年11月24日

高島市立本庄小学校(文責:水江)

【競争相手は自分! おのれに負けない!】

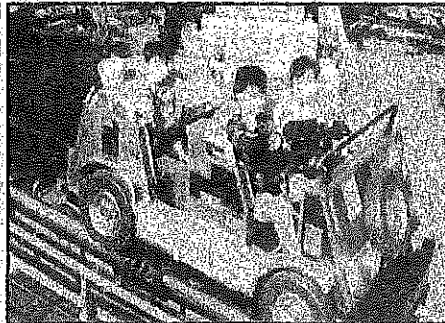


11月5日(金)に、『校内マラソン大会』を実施しました。子どもたちは、決してあきらめたり手を抜いたりすることなく、各自の目標の達成に向けて最後まで懸命に走り抜くことができました。目標達成の可否に関係なく、走り終わった後の子どもたちの表情は、達成感に満ち溢れて暗れやかに輝いていました。

今年度、特に素晴らしいと感じたのは、練習に取り組む姿勢です。子どもたちは、運動会終了直後から約2週間に渡って練習に励んできました。長休みの練習では、2時間目が終わると我先にとグラウンドに飛び出してきて、まだ全員が集まっていないのに、もう走り出す児童が何人もいました。また、練習がスタートすると、直後から全速力で走り出し、こちらが最後まで持つかどうか心配するのをよそに、途中で歩いてしまうこともなく最後まで走り抜く児童がたくさんいました。さらには、練習時間が終わっても長休みの時間終了間際まで走り続ける児童も何人もいました。中には長距離を走ることが苦手な児童もいたのですが、それらの児童も一生懸命に練習に励むことができました。誰一人として、手を抜く児童はいませんでした。

そんな練習への姿勢の継続が、大会当日に臨む姿勢へと繋がったのだと思います。何事においても、本番だけ頑張っても決して満足いく結果は得られません。本番に向けての準備や練習に真摯に取り組んでこそ、真の実力を発揮することができ、達成感や成就感を得ることができ、それがまた次に向けての高いモチベーションへと繋がっていきます。今回の大会は、そんな経験を得ることができた大会であったと思います。苦しさやしんどさに絶えてこそ得られる喜びがあることを実感できたこの体験を、是非とも今後の学習や活動に活かして行ってほしいと思います。最後になりましたが、子どもたちが実力以上の頑張りや粘り強さを発揮できたのは、保護者や地域の皆様が温かい励ましや力強い声援を送ってくださったからこそだと思います。お忙しい中をご参観いただき、本当にありがとうございました。

修学旅行に行ってきました!

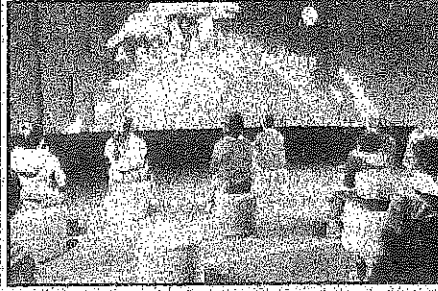
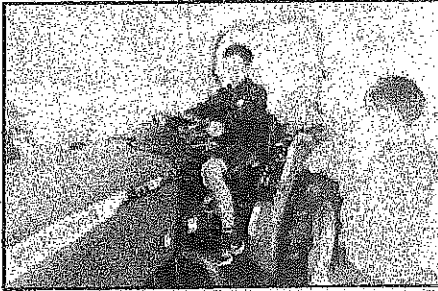


10月28日(木)に、念願の修学旅行に行ってきました。昨年度は断念しましたので2年ぶりです。6年生は、今年も行けないのではないかと心配していましたので、行けると分かった時は大喜びでした。しかしながら、宿泊はできなくなりましたので、日帰りを2回行うことにしました。今回はその1回目です。

行き先は、検討した結果『鈴鹿サーキット』にしました。ここは、家族が楽しめる遊園地として有名ですが、ホンダの創業者である本田宗一郎が日本のモータースポーツと自動車産業の発展を願って建設された地としても有名です。6年生たちは、自動車やオートバイをモチーフとした各種アトラクションを思う存分楽しみながら、それらについても学ぶことができました。

また、今回は、「お互いに協力・協調し合って集団行動を充実させる」ことも目標の一つにしていました。6年生は、3つのグループに分かれて、自分たちで相談しながら各施設を回ったり昼食を取るなどして、うまく行動をすることができました。11月26日(金)に実施する2回目の修学旅行(津市内)も、集団行動をより充実させてほしいと思います。

『滋賀県の特徴、日本の産業を学ぶ旅』4・5年校外学習



11月18日(木)に、4・5年生合同の校外学習として、長浜市の『ヤンマーミュージアム』に行ってきました。

いずれも社会科の学習の一環ですが、学年によって目標は異なります。4年生は「高島市とは異なる滋賀県の特徴を知る」ですし、5年生は「日本の工業を代表する企業の様子や発展の経緯を知る」です。子どもたちは、それぞれの目標を持ちつつ、ヤンマーがコンセプトとしているテーマに基づいたアミューズメントを楽しみました。館内で最初に案内されたシアターで見た映像を通して「ヤンマーの創業者である山岡孫七が長浜市出身であること」や「山岡孫七が世界で初めてディーゼルエンジンの小型化に成功したこと」、「ヤンマーの企業名の由来」などを学んだことは、子どもたちにとって大変印象深いものであったと思います。また、「山岡孫七が様々な困難にも屈せず、チャレンジ精神で大きな壁を乗り越えていったこと」は、児童のキャリア教育としても有意義であったと思います。児童たちには、アミューズメントが楽しかったことはさることながら、これらのことをいつまでも忘れず、今後の成長に活かしてほしいと思います。

経緯を知る」です。子どもたちは、それぞれの目標を持ちつつ、ヤンマーがコンセプトとしているテーマに基づいたアミューズメントを楽しみました。館内で最初に案内されたシアターで見た映像を通して「ヤンマーの創業者である山岡孫七が長浜市出身であること」や「山岡孫七が世界で初めてディーゼルエンジンの小型化に成功したこと」、「ヤンマーの企業名の由来」などを学んだことは、子どもたちにとって大変印象深いものであったと思います。また、「山岡孫七が様々な困難にも屈せず、チャレンジ精神で大きな壁を乗り越えていったこと」は、児童のキャリア教育としても有意義であったと思います。児童たちには、アミューズメントが楽しかったことはさることながら、これらのことをいつまでも忘れず、今後の成長に活かしてほしいと思います。

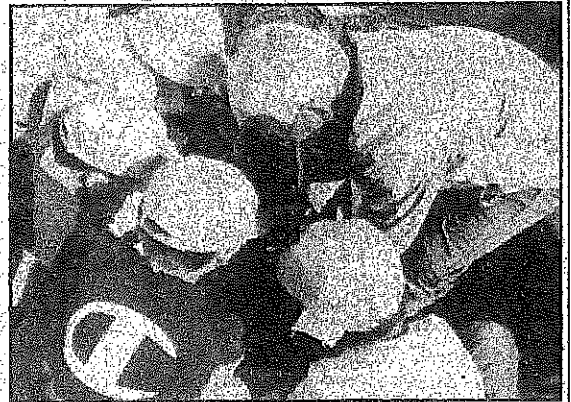
＝『読み解く力の向上』、『読書活動の充実』を目指して＝



11月10日(水)に『読み解く力の向上』を目指して、県教委や県総合教育センターなどから多くの方々を招いて、5年生理科の授業研究会を開催しました。本授業で児童たちは、タブレットを駆使して「川の傾斜・水の量」と「浸食・運搬・堆積」との関係を考え、結論を導き出していました。参加した方々は、児童が協力し合って真剣に実験結果を検証している姿勢等を評価しておられました。

また、11月16日(火)に県立図書館から講師をお招きして『図書館教育』の職員研修を行いました。今回で5回目となります。児童の読書活動を充実させるための選書の仕方や本校の図書室に揃えると良い本の紹介などをさせていただきました。今後もさらなる研究・研修を積み上げていきます。

～ボランティアの皆様、ありがとうございました～



「いちご苗植え」や「生け花」、「ぶっくママ」など、11月も多くのボランティアの皆様にたいへんお世話になりました。心よりお礼申し上げます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

12月の予定

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-----------------------|----------|---|---------------------|---|-----|--------------|
| 29 2年歯科指導 | 30 | 12/1 フッ化物洗口 交通指導 | 2 ぶっくママ 学校運営協議会 | 3 委員会活動 | 4 | 5 |
| 6 1・2・5年(希望者) 色覚検査 | 7 南部いちご会 | 8 フッ化物洗口 人権集会 <small>職員研修のため全校14:00下校</small> | 9 ぶっくママ 訪問貸出 | 10 クラブ活動 | 11 | 12 |
| 13 6年放射線出前授業 | 14 | 15 交通指導 安全点検日 フッ化物洗口 | 16 全校書き初め大会 | 17 4～6年学びの基礎 チャレンジテスト 大掃除・油拭き 同窓会理事会 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 フッ化物洗口 給食終了 分団集会 全校13:00下校 学級懇談会 | 23 終業式 全校11:20下校 | 24 冬季休業 (～1月6日) | 25 | 26 |
| 27 | 28 学校閉庁日 | 29 学校閉庁日 | 30 学校閉庁日 | 31 学校閉庁日 | 1/1 | 1/2 学校閉庁日 |

★ 学校閉庁日【12月28日(火)～1月4日(火)】に、緊急の用件(事故、けが、病気、感染症など)が発生した際は、市役所の代表電話番号(25-8000)にご連絡ください。